年間授業計画

荻窪高等学校 令和４～８年度入学生用　　教科 公民　　科目 公共

教　科：公民　　科　目：公共　　単位数：2　単位

対象学年組：第　2 学年　1 組～　8 組　　第3・4学年

教科担当者：（1～8組：服部）　（7～8組：石橋）　　第3・4学年：大橋・石橋

使用教科書：（ 教育図書　公共704 『公共』 ）

教科 公民 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】　現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

科目 公共 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，各国が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　公共と人 【知識及び技能】 人間が相互に関わり合いながら社会を形成し，交換や対話によって公共的空間が成り立つことを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 自分の経験や具体例をもとに，人と人とのつながりや公共的空間のあり方について多面的に考察し表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 他者と協働しながら社会に関わる主体としての自覚をもち，多様な意見を尊重しようとする態度を養う。	・指導事項　人間の社会的存在 交換関係（贈与と市場）、自由と正義（スミス・ロールズなど） 対話による公共（ハーバーマス） 日本の公共思想 ・教材　教科書、資料集、プリント、ワークノート ・一人１台端末の活用　Teamsによる課題提出など	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
	B 単元　公共と倫理 【知識及び技能】 功利主義や義務論などの倫理的な考え方と，公害・環境・医療などの社会問題の基本構造を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 社会問題について倫理的な観点から多角的に捉え，自らの判断を論拠に基づいて表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 社会問題を自分事として捉え，他者への配慮や倫理的責任を意識して主体的に向き合おうとする態度を養う。	・指導事項　功利主義と義務論 公害、医療制度と負担 ・教材　教科書、資料集、プリント、ワークノート ・一人１台端末の活用　Teamsによる課題提出など	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1
2学期	C 単元　公共の扉−公共の基本原理− 【知識及び技能】 公正・公平や民主主義の仕組み，社会契約説や憲法の基本原理など，公共的意思決定の基礎を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 立場の違いによる価値の多様性を踏まえ，合意形成や意思決定のあり方について自らの考えを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主権者として公共的な意思決定に関わろうとし，少数意見も尊重しながら社会の形成に参加しようとする態度を養う。	・指導事項　公正・公平（生徒会予算など）、合意形成・意思決定 、民主政治の歴史（社会契約説） 、憲法原理・人権 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　PCによる発表・提出　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
	D 単元　現代社会の諸課題−法− 【知識及び技能】 法の役割や特徴，契約や消費者保護，司法制度などの基本的な仕組みを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体的な事例をもとに法の必要性や限界を考え，社会における法の働きについて説明する。 【学びに向かう力、人間性等】 法を守り適切に活用する市民としての自覚をもち，責任ある行動をとろうとする態度を養う。	・指導事項　法の役割と特徴、契約と消費者問題、司法制度、権利と義務 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　PCによる発表・提出　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
3学期	E単元　現代社会の諸問題−政治− 【知識及び技能】 選挙制度や政党政治，国会・内閣など民主政治の仕組みと政治参加の方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 政治制度や世論形成の特徴を踏まえ，課題を多角的に考察し自らの意見を表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 主権者として政治に関心をもち，社会の意思決定に主体的に関わろうとする態度を養う。	・指導事項　選挙と政治参加、世論形成、国会・内閣、地方自治、国家・国際関係 ・教材　教科書　ワークノート ・一人１台端末の活用　PCによる発表・提出　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
							合計 78

年間授業計画

荻窪高等学校 令和４～８年度入学生用　　教科 公民　　科目 経済を学ぶ

教　科：公民　　科　目：経済を学ぶ　　単位数：2　単位

対象学年組：第　3 学年　1 組 ～ 8 組

教科担当者：（１組～6組：大橋）（　7・8組：石橋

使用教科書：（ 実教出版　政経703 『最新　政治・経済』　　）

教科 公民 の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】 概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会の実現を視野に，現代社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う

科目 経済を学ぶ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
考察・選択・判断のための手掛かりとなる概念・理論を理解し，諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付ける。	現実社会の諸課題の解決に向けて，事実を基に多面的・多角的に考察し公正に判断する力や，合意形成や社会参画を視野に入れながら構想したことを議論する力を養う。	体的に解決しようとする態度を養うとともに，各国民が相互に主権を尊重し，各国民が協力し合うことの大切さについての自覚などを深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元　経済生活の意義 【知識及び技能】生産・分配・消費，希少性，トレードオフ，機会費用など，経済の根本的な概念について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】資源の効率的な配分について，効率性と公平性の観点から多面的に考察している。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい社会の実現を視野に，経済的な効率性と公平性の関係について学習したことを社会生活に生かそうとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	8
	B単元　現代の経済社会 【知識及び技能】経済主体・市場経済・現代の企業について理解できる 【思考力、判断力、表現力等】GDP・インフレ・金融商品のリスクについて考察し発表できる 【学びに向かう力、人間性等】現代財政の問題点を考察できる。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	B単元　現代の経済社会 【知識及び技能】経済主体・市場経済・現代の企業について理解できる 【思考力、判断力、表現力等】GDP・インフレ・金融商品のリスクについて考察し発表できる 【学びに向かう力、人間性等】現代財政の問題点を考察できる	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	8
	C単元　日本経済の特質と国民生活 【知識及び技能】現代財政の問題点を考察できる 【思考力、判断力、表現力等】労働問題について考察できる 【学びに向かう力、人間性等】社会保障の課題を発表できる	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
2学期	C単元　日本経済の特質と国民生活 【知識及び技能】現代財政の問題点を考察できる 【思考力、判断力、表現力等】労働問題について考察できる 【学びに向かう力、人間性等】社会保障の課題を発表できる	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	11
	定期考査			○	○		1
	D単元　現代の国際政治 【知識及び技能】国際社会の特質や国際紛争の諸要因を基に，国際法の果たす役割について多面的・多角的に考察し，表現している。 【思考力、判断力、表現力等】国際平和と人類の福祉に寄与する日本の役割について多面的・多角的に考察，構想し，表現させる。 【学びに向かう力、人間性等】国際社会を担う一員として，現代の国際社会における諸課題に対する意識を強く持ち，課題にかかわる知識を主体的に深めたり，課題解決に向けた多面的・多角的な考察・構想を意欲的におこなったりしながら，現代社会における自身の役割を積極的に追究しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	13
	定期考査			○	○		1
3学期	E単元国際連合と国際協力 【知識及び技能】国際連盟の成立と崩壊の歴史的経緯について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】国際連合が抱えている課題について，採決や財政の観点などから協働的に考察し，それらを適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】国際連合の専門機関が取り扱っている人権や社会，経済や環境問題に関する行動について主体的に追究し，国際的な課題を意欲的に解決しようとしている。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	9
	F単元　こんにちの国際政治 【知識及び技能】冷戦構造の概要について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】国際連合が抱えている課題について，採決や財政の観点などから協働的に考察し，それらを適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】国際社会における法の支配について主体的に追究し，各国の国益を超えた問題解決に向けて意欲的に考察している。	・指導事項 ・教材 ・一人１台端末の活用　等	【知識・技能】 定期考査・提出物 【思考・判断・表現】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物 【主体的に学習に取り組む態度】 授業内の発言・態度・定期考査・提出物	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
							合計 78